

「西臼杵地域における医療連携に係る基本構想（案）」パブリックコメント一覧

| No | 受付日 | 区分 | 意見頁 | 意見 | 回答 |
|----|---------|----|------------------|--|---|
| 1 | R3.10.5 | ③ | 24～ 27 | 各病院の機能明確化（診療日の検討） 例：高千穂～月・火・水・木・金・土 日之影～月・水・金 五ヶ瀬～火・木・土 | 外来診療のあり方については、基本構想（案）29ページにおいて言及しておりますが、「現状水準の診療体制を維持（もしくは向上）することを目的とする。」としております。 御提案のように日之影町及び五ヶ瀬町の診療日を制限することは、住民の利便性を考えると慎重に検討するべきものと考えておりますが、御意見は今後の参考とさせていただきます。 |
| 2 | R3.10.5 | ③ | 31～ 33 | 本部機能の集約、間接部門の経費削減徹底 | 基本構想（案）43ページにおいて、各経営形態のメリット及びデメリットについて言及しておりますが、一部事務組合（地方公営企業法全部適用）のメリットとして、「共同購入や委託事業者統一等のコスト削減策を実施しやすくなる」ことや「事業管理者による迅速な経営判断が可能になる」ことが挙げられており、御提案の趣旨については本基本構想の実現を通じてより目指すべきものと考えていることから、基本構想（案）46ページの「検討結果のまとめに係る留意事項」に加筆することといたします。 |
| 3 | R3.10.5 | ③ | 19・ 23・ 25 | <ul style="list-style-type: none"> ・公立3病院が現状のまま存続するのは人口面や収支面、職員確保の面で難しいと考える。 ・西臼杵3町の総人口が約20,000人弱であることを考慮すれば再編し、各々の役割を分担することが必要。 ・現状、遠く熊本県内や延岡市まで通院（入院）する居住者がいることを考えれば、急性期～慢性期まで総合的に対応できる施設が必要。 ・他市町村でよくある「医師不足による診療科目の閉鎖（時短）」は避けるべきである。 | <p>本基本構想（案）は、御指摘のような現状認識に基づき、「西臼杵郡の地域医療を長期的に存続させること」を目的とし、その手段として経営統合及び機能再編について言及しており、急性期から慢性期までの患者を機能分担により3公立病院で対応することを目指しております。</p> <p>また、医師確保においても、基本構想（案）38ページにおいて、3公立病院共同の多様な医師確保の取組推進及びICT等の活用による医師の働き方改革推進を通じた医師を惹きつけるような魅力ある病院・地域づくりに取り組むこととしております。</p> |

「西白杵地域における医療連携に係る基本構想（案）」パブリックコメント一覧

| No | 受付日 | 区分 | 意見頁 | 意見 | 回答 |
|----|---------|----|-----|--|--|
| 4 | R3.10.5 | ③ | 全体 | 基本構想及び病院の経営統合の必要性についてはおおまかにイメージ出来たが、内容についても専門用語等も多く医療の基礎知識がない方にとっては内容の理解が難しく、イメージがわきにくいように感じた。全体的な構想も大事だが、利用者としては外来・救急・入院等の利用方法が具体的にどう変わるのか？といった点の方が関心が高いため、その点についてもう少し説明が必要だと感じた。 | 御指摘のとおり、医療に関することについては専門用語が多く、住民の方々に理解していただきづらいものであることは十分認識しております。本基本構想（案）を策定するにあたっては、今年7月から8月にかけて3町の計12地域において説明会を実施し、今回の統合・再編についてできるかぎりわかりやすい説明に努めてまいりましたが、今後とも様々な機会をとらえて地域住民の皆様への説明を行ってまいりたいと考えております。 |
| 5 | R3.10.5 | ① | 25 | 西白杵郡内で病床の情報共有や管理を行うことで、今回のコロナのような感染症が広まった時に患者をまとめることができ良いと感じる。 | 御指摘のように、西白杵郡における地域医療を存続させ、3公立病院が機能を分担しながら連携していくことは、今回のような感染症の拡大や災害時の対応等においても重要なことであると認識しておりますことから、基本構想（案）46ページの「検討結果のまとめに係る留意事項」に入院患者情報の共有についての検討を加筆することといたします。 |
| 6 | R3.10.5 | ③ | 30 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後、西白杵地域の医療環境にはオンライン診療が必要。 ・オンライン診療が可能な環境を整えるためには、費用と利用者の理解が必要。 具体的な取り組み内容はどのようなものか。 | オンライン診療の導入については、御指摘のとおり費用と収益とのバランスをとることと利用者及び関係者の理解を得ることが必要であると認識しております。 今後、本基本構想（案）の実現にあたり、今後の診療報酬改定の状況等を踏まえながら3町及び3病院において検討していくこととしておりますが、基本構想（案）46ページの「検討結果のまとめに係る留意事項」に利用者側の理解を得るよう取り組むことを加筆することといたします。 |
| 7 | R3.10.5 | ③ | 45 | <ul style="list-style-type: none"> ・再編することで「医療機能」「医師確保」「経営形態」それぞれのメリットは理解できた。 ・病院目線の内容であるため地域住民に対してどのような影響を与えるのか分かりやすい説明が必要。 | 御指摘のとおり、医療に関することについては専門用語が多く、住民の方々に理解していただきづらいものであることは十分認識しております。本基本構想（案）を策定するにあたっては、今年7月から8月にかけて3町の計12地域において説明会を実施し、今回の統合・再編についてできるかぎりわかりやすい説明に努めてまいりましたが、今後とも様々な機会をとらえて地域住民の皆様への説明を行ってまいりたいと考えております。 |

「西臼杵地域における医療連携に係る基本構想（案）」パブリックコメント一覧

| No | 受付日 | 区分 | 意見頁 | 意見 | 回答 |
|----|---------|----|-----|--|---|
| 8 | R3.10.5 | ① | 全体 | <p>国民の命を守る国・政府の責任等、検証がなされていない。公立病院のほとんどが国保病院と思いますが、将来もそれで良いのか？</p> <p>「見て見ぬふり」の国・政府の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立病院勤務医師の定年の延長 ・医師を国家公務員として国が管理 <p>2040年の病院のあり方に理想論？を検討してみても。</p> | <p>全国的な医療提供体制のあり方については、国において様々な議論が行われているものと承知しております。</p> <p>西臼杵3町としては、随時情報収集をしながら、国の政策に適時的確に対応していく必要があると考えており、本基本構想（案）も現時点での国の政策を勘案しながら検討が進められたものでありますが、本基本構想（案）の実現にあたっては、国の政策動向を十分踏まえながら対応してまいりたいと考えております。</p> |